

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成1年10月30日 第31報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	20		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	60		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	1000	◎	○
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	20		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	60		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i> var. <i>pusilla</i>	40		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	320	○	
(珪) <i>Cocconeis placentula</i>	20		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	100		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	200		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	40		
(緑) <i>Crucigenia</i> sp.	80		
(緑) <i>Staurastrum arctiscon</i>	20		◎
(藍) 藍藻綱	20	1.0	1.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	80	3.8	1.7
(珪) 珪藻綱	1460	70.2	46.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	1.0	0.7
(褐) 褐色鞭毛藻綱	300	14.4	5.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	200	9.6	44.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2080	総体積 (μm^3) 3.76E+06	
種 類 数	16		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	1000

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	320

植物プランクトン第1優占種

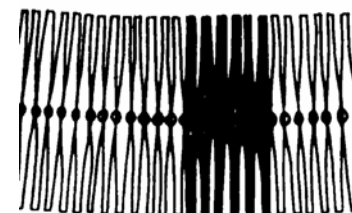


Melosira granulata
(メロシラグラヌラータ)

珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。
群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)

珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあつて、帯状の群体を形成して浮遊する。